

古川前消防団長に瑞宝双光章の表彰伝達



12月8日、瑞宝双光章を受章した元深川地区消防組合妹背牛消防団長古川隆夫さんの表彰伝達が庁議室にて行われ、田中町長により勲章を授与されました。

古川さんは昭和54年に妹背牛消防団に入団。令和2年3月の退団まで40年余りの永きにわたり活躍され、平成26年から令和2年にかけては団長を務められました。

部下団員の信望も厚く、有事の際は的確な指揮をし、被害を最小限に抑えるなど地域住民の生命と財産保護に尽力されました。

モー突進レポート

翔 SHOW TIME たいむ

vol.30



田村翔惟です。今回の翔たいむは妹背牛中学校で2年生に向けて「職業講話」を行ってきました。

例年、妹背牛中学校では2年生の「総合的な学習の時間」の一環として職場体験や訪問を行っています。今年も新型コロナウイルス感染症の拡大に配慮し、社会で活躍している地域の方や卒業生の方々に講師として招き、講演をしてもらうという形式で行われました。

役場からは建設課建設グループの職員と企画振興課企画振興グループの僕が講師として招かれました。

講演は5時間目から6時間目にかけて行われ、僕は6時間目を担当。生徒たちは午前中にカーリングの授業があり、給食を食べたばかりだということで、「みんな眠たいよな」と心配していましたが、教室に入ると元気いっぱいな様子だったので少し安心しました。

講演の最初は、まず自己紹介から。僕の話は広報の取材でよく見かけるので知っているという人がほとんどでした。また、「広報を読んでいるか」質

妹背牛中学校「職業講演」

令和3年12月7日(火)



30名ほどの人数相手に緊張した様子

問すると、ほとんどの生徒が読んでくれていると答えてくれたのでうれしかったです。

その後は自分のやっている仕事について広報の作成データを用いて紹介し、事前に生徒から寄せられていた質問に回答しました。用意していた写真や資料がパソコンで開けなくなるといったアクシデントもありましたが、ホワイトボードを使うなどして、なんとか乗り切ることができて良かったです。

最後は自分の中学生時代のエピソードを話したり、生徒たちに人生の先輩としてメッセージを送りました。
正直なところ自分は偉そうなことを言える人間ではありませんが、生徒から謝辞をいただいた際にしっかりとメッセージが伝わっていたと感じることができたので、少しは生徒のために役に立てたかなと思います。